

報道関係者各位

2018年6月13日

「ライトダウンキャンペーン2018」今年も実施決定 星空を見て木を増やそう

大東建託グループ(本社:東京都港区)は、6月21日(木)(夏至の日)と7月6日(金)^{*}の両日、20時から22時までの2時間、グループ施設での一斉消灯を行う「ライトダウンキャンペーン2018」を実施します。

本キャンペーンは、環境省の「ライトダウンキャンペーン」に賛同して実施するものです。当グループでは2014年より開始し、今年で5度目となります。

実施後は、地球温暖化防止に寄与するため、節電効果量に応じた植林支援を実施する予定です。

^{*}7月7日(クールアース・デー)が土曜日のため、当グループでは7月6日(金)に行います。

■ライトダウンキャンペーンとは

2003年から環境省が実施している、地球温暖化防止のため、全国のライトアップ施設や家庭の照明の一斉消灯を呼びかける活動です。

本年は6月21日から7月7日までの間を啓発期間とし、6月21日(夏至の日)と7月7日(クールアース・デー)の両日、20時から22時までの2時間を特別実施日として設定しています。

キャンペーン実施後は、登録参加施設数の削減消費電力量を集計しています。

■ライトダウンキャンペーン2018の概要

当社では、消灯活動の結果に基づき、岩手県住田町で植林支援を行います。住田町は、森林・林業日本一のまちづくりを目指しており、当社と国産材活用で協業しています。節電相当量をスギが吸収する二酸化炭素吸収量に換算し、その本数分のスギ植林・管理費用を支援する予定です。

【実施概要】

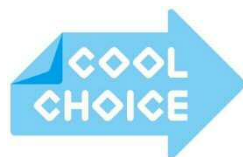
内容	: 全国の大東建託グループ施設で一斉消灯
日時	: 6月21日(木) 20:00~22:00 7月6日(金) 20:00~22:00
昨年実績	: 昨年度は、460本相当分のスギ植林・管理費用を寄付しました。

■大東建託グループの環境経営

大東建託グループは、地球環境に対する様々な環境負荷の削減を当グループの社会的責任と捉え、環境経営を推進しています。

本キャンペーンの他、環境省が推奨する温室効果ガス抑制に向けた活動「COOL CHOICE」への賛同や、クールビズ、グリーンカーテン、事務所建物電気のLED化等の省エネルギー活動に取り組んでいます。

今後も自然との調和を重視し、良好な住環境を提供していきます。



＜本件に関するお問い合わせ＞

大東建託株式会社 広報部 広報CSR課 TEL:03-6718-9174